

学校だより

「夢追人」

第6号

令和5年10月25日

＜学校教育目標＞

総合的な人間力を培い、地域の担い手となる生徒の育成
—地域貢献から地域参画への転換—

＜生徒と教師の共通目標＞

みんなで一緒に「夢」を追いかけてみないか？



みんなで「心の偏差値」を高めていこう！

前期の終業式、そして後期の始業式で、私は「みんなで『心の偏差値』を高めてみないか？。春日南中の一人一人が『心の偏差値』を高めていけば、きっと学校は変わるはず。今よりもっともっと学校生活がよくなるはず・・・」、そんな話をしました。これまで皆さんは、『学力の偏差値』についてはよく知っていると思います。『学力の偏差値』に一喜一憂しながら、「偏差値なんて大嫌いだ!」と思った人もいることでしょう。私自身、中学生の時は「偏差値」が大嫌いでした。何か人間の価値を数字で計られているような気がして嫌で嫌で仕方なかったことを思い出します。では、『学力の偏差値』が低い人は駄目な人なのでしょうか？。決してそうではないと思うのです。たとえ『学力の偏差値』が低くとも『心の偏差値』が高ければ、きっと価値ある生き方が出来ると思うのです。人間一人一人、色々な考え方をもっています。人間それぞれ価値観がありますので、お互いがいつも仲良く平和に生活するわけにはいかないと思いますが、毎日の生活を大切に生きていく上では、『心の偏差値』はとても重要になってきます。

私は『学力の偏差値』よりも『心の偏差値』の方が未来を生きていく上で大切なものだと考えています。確かに『学力の偏差値』は、自分の学力の現状を測定する上で大切な役割を果たしています。でも『学力の偏差値』は、本人の努力で上がったたりも下がったりもするものですし、この数字を使うのはほとんどが学生時代で終わります。でも『心の偏差値』は長い人生を歩む中で、自分の生き方の積み重ねの中で生きていきます。『心の偏差値』が高くなければ、いくら頭が良くて才能があっても、その人は社会では通用しないと言っても過言ではないと思うのです。

ある人は『心の偏差値』とは、人の感情を察知して理解するという『心の知能指数』と言っています。そして、この『心の偏差値(心の知能指数)』のことを次のようにおっしゃっています。

「情熱を持って困難に挑む力、相手の状況を読み取り、人心を束ねる力…知性や感性を統合した、いわゆる「人間力」と言いかえてもいいだろう」

人間は実に様々で、その人の考え方や価値観、日々の生活の在り方はまったく異なります。そんな様々な人たちがうまくやっていくには、『心の偏差値』を高めることが大切になってきます。

そのためにも、「人の役に立つ行動」、「人のためになす行動」が『心の偏差値』を高める原動力になるのではないのでしょうか。つまり、自分のためではなく、人のために時間を使うこと。それを継続することで、優しく、親切で、思いやりがあって、明るく・楽しく・誰にでも信頼される人になっていくと思うのです。

春日南中学校の生徒一人一人が、毎日の学校生活の中で1回でもいい、どんな小さな事でもいい。「人の役に立つ行動」、「人のためになす行動」をみんなで実践出来たとき、春日南中は大きく変わっていくと思うのです・・・。

筑紫区・筑前地区中学校新人体育大会の上位大会進出部活動

10月25日現在

野球	筑紫区大会4位 筑前地区大会出場	陸上	筑前地区大会
女子卓球	筑紫区大会準優勝 筑前地区大会出場		男子2年100m3位 県大会出場 増本信太 男子2年100mハードル3位
男子バレーボール	筑紫区大会4位 筑前地区大会出場		県大会出場 長谷川雅虎
女子バレーボール	筑紫区大会5位 筑前地区大会出場		男子3000m優勝 県大会出場 川邊孝志郎 女子800m5位 県大会出場 菱沼珠菜
水泳	筑前地区大会 女子50m自由形4位 県大会出場 女子200m自由形4位 県大会出場 林 香々菜 男子200m個人メドレー優勝 県大会出場 男子100mバタフライ4位 県大会出場 田中 晴麻		県大会 男子2年100m入賞 増本信太 男子2年100mハードル入賞 長谷川雅虎 男子3000m入賞 川邊孝志郎

第41回春日南中学校文化祭が開催されました

10月20日(金)に第41回春日南中学校文化祭が開催されました。昨年は、ふれあい文化センターで合唱コンクールのみの実施となりましたが、今年は学校の体育館・多目的室を使用し、合唱コンクール、英語暗唱、吹奏楽部の演奏や展示鑑賞などを楽しみました。

合唱には、どの学級もリーダーを中心に試行錯誤しながら練習に励みました。最初はうまくいかなかったことも多くありましたが、次第に練習も充実していきすばらしい合唱へと変化していきました。当日は、どの学級も持てる力を十分に発揮していました。

展示の部では、国語での書写の作品や美術部によるポスター作品など、日ごろの文化的な取組の成果が十分に発揮されたすばらしい作品がたくさん展示されました。



11月の主な学校行事

10月25日現在

11月 1日	3年生学力診断テスト	11月14日	みなみ中未来学(3年)
11月 3日(文化の日)		11月16日	LGBTQ学習会(1年)
11月 6日	3年生進路説明会	11月18日	南中マルシェ(食バザー)給食なし (1年地域連携防災訓練、2・3年防災教育)
11月 7日	みなみ中未来学(2年) 定期考査前部活動中止(~10日)	11月20日	振替休日
11月 9日	後期中間考査(3年生のみ)	11月25日	なんちゅうカレッジⅧ
11月10日	後期中間考査	11月28日	3年生進路相談(~12/6)
11月11日	なんちゅうカレッジⅦ	11月29日	2年生職業講話
11月12日	春日市クリーン作戦	11月30日	1年生夢講話

〈編集後記〉合唱コンクールなどをとおして、集団で1つのものを作り上げる楽しさや難しさを生徒たちは経験しました。その中で、対立したり、気持ちが一つにならなかったりすることもあったかと思いますが、現実の世の中では集団で生活する中でそのようにうまくいかないことがたくさんあります。大切なことは、その対立やジレンマもひっくるめて丸ごと相手や周囲を受け入れ、対話をしながら共通の目的に向かって合意形成を図ることではないでしょうか。そのようなスキルを学ぶ場が学校であり、学校行事ではないかと思えます。